ネット情報
特殊演習（WS）

向ケ丘遊園駅周辺
まちの未来をデザイン

地域とともに　社会貢献活動

まちの思い出をテーマに開催したワークショップについて説明

ワークショップ（WS）の方法などを学ぶネットワーク情報学部の選択科目「特殊演習（ワークショップ）」。半年間の学びの集大成として3月20日、学生による発表会が開催された。WSを通じて考え出した向ケ丘遊園駅周辺のまちづくりアイデアについて、川崎市や多摩区の職員や市民の方々と共に語り合った。

授業は2～4年次生が履修。「向ケ丘遊園のまちの未来をデザインする」をテーマに、グループごとにWSを開催した。発表会は川崎市と日鉄興和不動産共催のイベントの一環で、駅前ビルのコミュニティスペース予定地で開催された。学生5グループはこれまでの活動やそこから生まれたまちづくりのアイデアをポスターにまとめた。

「向ケ丘遊園の地域の音を作ろう」をテーマにWSを行ったグループは、地域をイメージするワードから、生成AIで曲を作成した。しかし生田緑地＝「自然」、駅周辺＝「繁華街」のイメージが相反し、できあがった曲はしっくりこなかったという。そこで緑地の玄関口としての向ケ丘遊園駅というイメージを作る必要性について考察。双方を結び付けるため、緑地までの道の整備、駅周辺に植樹することで自然の音を生み出すことなどを提案した。

発表後の話し合いに参加した川崎市職員からは「生田緑地と駅のつながりについては、市でも課題となっている事案。参考になった」などの意見があがっていた。

市まちづくり局の宮崎伸哉局長は「大学とまちのつながりなどについて、引き続き考えてほしい」と総括した。

発表後は市職員や市民の方々と意見交換

関東デジタルコンテンツ・アワード2024
ネット情報4人に関東総合通信局長賞

ネットワーク情報学部の学生4人が制作した映像作品が、「関東デジタルコンテンツ・アワード2024」で総務省関東総合通信局長賞を受賞した。3月26日、生田キャンパスで表彰状手交式が行われ、犬持美咲さん、獅々倉海人さん、山田悠月さん、川口善叶さん（全員3年次）に担当者から賞状が手渡された。

同アワードは、関東総合通信局管内の学生を対象にデジタル映像作品を募集。社会課題への理解や地域の魅力発信につながる6作品が局長賞に選ばれた。

4人は2年次で「応用演習（メディアコミュニケーション）」を履修。ウオーキングフットボール（歩いて行うサッカー）などを通して、障がいや年齢に関係なく楽しみながら、理解し合う場作りを行っている市民活動団体のPR映像を制作した。

映像のディレクションを務めた犬持さんは、「多くの方に映像を見てもらい、競技の楽しさや、人と人のつながりの温かさを感じてもらえたらうれしい」と話した。

賞状を受け取る4人

さくらだモンスター　漫才で学ぶ啓発講座

「漫才で学ぶ啓発講座」が4月7日、神田キャンパス（生田キャンパスはオンライン配信）で行われた。本学OBのマサキさん（平16商）と、しょっぴーさんのお笑いコンビ「さくらだモンスター」が、闇バイトやオンラインカジノを題材にした漫才を披露。お笑いを通じて、新入生らに注意喚起した＝写真。

SKV・SIV
石巻市で合同合宿
「3・11のつどい」運営に協力

地震発生時刻に合わせて黙とうをささげるメンバー

専修神田ボランティア（SKV）、専修生田ボランティア（SIV）の学生27人が3月10～12日、宮城県石巻市で合同合宿を行った。11日には東日本大震災追悼行事のボランティア活動に参加した。

石巻南浜津波復興祈念公園で開催された「東日本大震災追悼　3・11のつどい」で学生たちは、会場設営などに協力。現地の方々や石巻専修大学の学生、ほかのボランティアスタッフらと共に、式典で空に放つ風船を来場者に配布した。地震発生時刻の14時46分には黙とうをささげ、日暮れ後には約4000個の灯ろうに灯をともし、犠牲者を悼んだ。

このほか、震災遺構の大川小学校、門脇小学校などを訪問。語り部や地域の方々から、津波発生時の様子や平時における訓練の重要性などの話を聞いた。また、石巻市役所に鳳祭出店の売り上げを寄付した。

SKV代表の皆川夏光さん（法3）は「防災・救命と地域貢献を柱にしているSKV、SIVとしては、今回の合宿を通じて、万が一のときにすぐに動けるよう、さらなる防災訓練の必要性を感じた。石巻を訪問して自分の目で見ることで、多くのことを知ることができた」と語った。

専修大学法曹会主催
無料法律相談会

校友会職域支部の専修大学法曹会が主催する「無料法律相談会」（後援＝校友会、今村法律研究室）が開催される。

▽場所＝神田キャンパス8号館1階「今村記念法律事務所」▽相談時間＝30分程度。各日程ともに①午後4時～、②午後5時～の2枠各1人。9月以降は各時間2人ずつ計4人まで。▽受け付け＝事前予約制。前日（月曜の場合は金曜）16時まで。

問今村記念法律事務所TEL03・3264・1721

2025年	10月14日(火)
5月12日(月)	11月11日(火)
5月26日(月)	12月 9日(火)
6月 9日(月)	2026年
6月23日(月)	1月13日(火)
7月 7日(月)	2月10日(火)
9月 9日(火)	3月10日(火)

校友会情報

〈岐阜校友会総会〉
▽5月25日（日）11時～
▽ホテルグランヴェール岐山（岐阜市）

〈不動産建設黒門会総会〉
▽5月29日（木）18時～
▽神田キャンパス10号館「相馬永胤記念ホール」

〈川崎支部総会〉
▽5月31日（土）14時～
▽生田キャンパス3号館「蒼翼の間」

〈水戸支部総会〉
▽5月31日（土）17時～
▽水戸京成ホテル（水戸市）

※支部総会に関するお問い合わせ【校友会事務局】TEL03・3265・7579

25年度中期留学プログラム（前期）

留学先と派遣期間、氏名、学部学年は次の通り。（敬称略）

■カルガリー大学（カナダ、4月18日～7月21日）佐藤陽太（経済3）▽川内歩果（経済3）▽籾山大知（経済2）▽三戸悠矢（経営3）▽我那覇生太（経営3）▽飯島あかり（商3）▽清水明穂（文3）▽勝山日葉里（文2）▽小俣絵里佳（国コミュ3）

■ウーロンゴン大学（オーストラリア、4月4日～8月18日）中林和奏（経済3）▽倉田龍（法3）▽勝又佑伍（商3）▽笠間波音（商3）▽休庭なつみ（文3）▽白石巧（文3）▽藪内梨那穂（文3）▽平田夏凛（文2）▽久保歌音（人間科学3）▽新井蒼生（国コミュ2）

■ワイカト大学（ニュージーランド、4月4日～7月20日）駒形一樹（経済3）▽藤田梨緒（商3）▽宮鍋琴美（文3）▽今井七瑠（文3）▽藤原紫央（文2）

鳳翼111号刊行

4月15日刊行の校友会誌『鳳翼』111号では、日本バーテンダー協会のマイスターバーテンダーである中野文博さん（昭42商）と、フローリストとしてハイブランドの店舗装飾などを手掛ける吉野絵美さん（平21北短）が登場。

訃報

飯田謙一氏（いいだ・けんいち）名誉教授・元商学部教授
4月7日、88歳で死去。1982年から2007年まで在職。専門は国際経営論。

専修人の新しい本

価格のマネジメント
―戦略・分析・意思決定・実践

ハーマン・サイモンほか 著
奥瀬喜之 訳

本書は、企業が日々直面する価格設定という困難な課題に関して、数多くの事例を盛り込みつつ、理論と実践の両側面から解説を試みた書籍である。

本書の特徴として、ブランドの特性に応じた価格ポジショニングを踏まえた価格戦略や、財の特性に応じた価格マネジメントについて整理している点、近年の新しい価格設定について言及している点が挙げられる。

総ページ数は700ページ近くになるが、経済学や心理学などの知見を踏まえつつも、経営学・商学の視座に立った価格戦略について網羅的に解説されており、実務家及び研究者の両者への示唆に富んだ書籍となっている。

（中央経済社・税込み8800円）

訳者（おくせ・よしゆき）商学部教授。マーケティング、消費者行動、価格戦略。

東京新聞はなぜ、空気を読まないのか

菅沼堅吾 著

新聞の存在価値は一体どこにあるのでしょうか。突き詰めると国家権力を監視することです。それにより人権を、「かけがえのない命」を守り、ひいては国に二度と戦争をさせないことを究極の使命としています。

東京新聞は権力の空気を読まない新聞、使命に忠実な新聞として際立っています。なぜ、それが可能なのか。著者が編集局長だった2011年6月からの6年間を中心に、舞台裏を全て明かしています。

日本は安保法制の成立によって「戦える国」となり、「新しい戦前」と言われる状況下にあります。SNSの負の側面として、不確かな情報やウソがまかり通っています。今こそ信頼できる新聞が必要です。本書で東京新聞の世界を見てください。「新聞観」が変わるはずです。（東京新聞出版・税込み1540円）

著者（すがぬま・けんご）東京新聞（中日新聞東京本社）顧問。専修大学評議員。元石巻専修大学客員教授。